

～ 令和 5 年 7 月末の交通死亡事故～

令和 5 年 7 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 49 件、死者 50 人】

- 本県の死者 **50人** 前年比 **+12人** **全国ワースト第9位**
 - ◇ 人口10万人当たり 1.76人 (全国ワースト第12位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.19人 (全国ワースト第16位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.90人 (全国ワースト第28位)
- 全国の死者数 **1,418人**、前年比 **+53人** (増減率 +3.9%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 **22人** (構成率 44.0%)、前年比+1人 (全国ワースト第9位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は**2件**、前年比-1件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は**8件**、前年比-4件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は**7人**、前年比-7人
- ◆ 県南地域で**21人** (構成率 42.0%)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 高速道路を除く	◇ 多発市町村 5人～ つくば市(+2) 4人～ 笠間市(+4)
(2) 第1当事者の 年齢層 (件)	◇ 50歳代 11件(+5) ◇ 高齢者 8件(-4)
(3) 第1当事者の 違反 (件)	◇ 前方不注意 12件(±0) 右側通行 6件(±0)
	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 2件(-1)
(4) 状態	◇ 四輪車 17人(-2) うち同乗 8人(+4), 歩行者 15人(+1) うち横断中 9人(-2) 自転車 9人(+7), 二輪車 8人(+5), その他 1人(+1)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 17人 うちシートベルト非着用 7人(41.2%), 着用 10人(58.8%) 非着用7人中7人(100.0%)は、着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 16～18時 9人(+6) ◇ 昼間 26人(+11) 構成率 52.0%, 夜間 24人(+1) 構成率 48.0%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 15人(+1), うち横断中 9人(-2) ◇ 車両相互 22人(+7) , うち出会い頭 9人(+5) ◇ 車両単独 11人(+2), うち工作物 7人(+3) ◇ 列車 2人(+2)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上 9人(-2) 構成率 18.0% ◇ 高齢者 22人(+1) 構成率 44.0%
特記事項	○ 令和5年7月中の死亡事故(発生件数 5件、死者数 5人)の特徴 ・昼間発生が4件(80.0%) ・高速道路上での事故が1件

- ※注1 「高齢者」とは65歳以上をいう。
2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。
3 ()内は前年比